

## フラットトップ山ハイキング

フラットトップ山へのトレイルは駐車場にある木製の階段から始まります。針葉樹の林の中のトレイルをしばらく進み、ベンチと”Don’t Bail the Trail”と書いたサインのある分かれ道を右へ進んでください。

トレイルはブルーベリーヒル(Blueberry Hill)の周りをぬうように登っていきます。ブルーベリーヒルの向こう側には、二つ目の分かれ道があり、ここが最初の**低い方**の尾根にあたります。ここでも右に進んでください。この辺りが頂上まで3分の1の地点です。(注意:この分かれ道では、まっすぐと左を指した矢印のある”Trail”と書いた看板は無視してください。こちらの道は登頂を終えたハイカーが通る道です。ここで右に進まないと、ぐるっと回って最初の分かれ道に戻ってしまいます。)

2番目の分かれ道を右に進んだ後、ぐるっと回る感じでしばらくトレイルが続いた後、急な上り坂になってきます。枕木がひいてありしっかりしているので、それほど大変ではないはずですが、枕木は何百とあって、太もものいいエクササイズになります。

枕木のトレイルが終わると、頂上まで3分の2の地点となり、この辺りが2つ目の**高い方**の尾根です。ここには枕木が積んであり、多くの人がここで休憩して最後の3分の1の登りに備えます。

頂上の直前に急坂があります。両手を交互に使って登る感じで、とても楽しい場所です。岩の上にスプレーでオレンジ色の目印がつけられています。ここを通ると一番登りやすいという目印ですが、ご自身でどこを通るのがベストなのか、考えながら進んでください。

平均的には駐車場から頂上まで約1時間かかります。ダウントウンに戻るバンの出発時刻を考えると、30分は頂上からの眺めを楽しむことができます。

**折り返し時間の目安は、午後3時です。**下りの所要時間は約45分です。午後3時に折り返すと、午後4時までには駐車場のバンにたどり着くことができます。**バンは駐車場を午後4時に出発します。**(他の予定があるお客様もいらっしゃいますので、時間厳守にご協力ください。)

速い人なら頂上まで45分以内に到着するでしょう。その場合、フラットトップ山の裏にある2つ目のピークを目指すことも可能です。どのような場合でも、**午後3時にはその時にいる場所から来た道に戻るよう**にしてください。

ゆっくり歩くけれどもどうしても頂上まで行きたいという人は、必ず午後3時までには登頂するようにしてください。午後3時に頂上に立つことができれば、1枚だけ写真を撮って、すぐに来た道に戻ってください。

午後 3 時の時点でまだ頂上直前の急坂かそれ以前の場所にいる場合は、頂上までは行かないください。午後 3 時を過ぎてから急坂を登って頂上を目指すことは無理なことです。登りよりも下りのほうがずっと難しいのですから。

下りでは、来た道に戻ってください。枕木のトレイルが終わったところで、最初の低いほうの尾根となります。ここで左（登りで通ったトレイル）に進まずに右に進んでください。（登りで無視した”Trail“サインに従ってください。）再び、ブルーベリーヒルの周りをめぐる一方通行のトレイルです。ベンチがある分かれ道に戻ってきたら、右に進むと、駐車場に戻ります。

注意：最初の低い方の尾根と 2 つ目の高い方の尾根を混同しないように。最初の低い方の尾根はブルーベリーヒルの反対側にあります。2 つ目の高い方の尾根には枕木が積んであります。2 つ目の高い方の尾根からは現在では使われていない古いトレイルがあり、（オーナーのピートのような）自信のあるハイカーは、ごろごろした石の坂道を飛ぶように下ることができるので、この「近道」を楽しめるかもしれませんが、ほとんどの人は枕木のしっかりしたトレイルの方が安心感があると思います。（もしもピートが登っていくところにすれ違って、彼が後ろにいると思わないでくださいね。彼はもうバンに戻っているかもしれませんから！）

午後 4 時前に駐車場に戻ってまだ少し歩きたいという場合は、1/4 マイルの舗装された“Overlook Trail”が駐車場の北側にあります。このトレイルは 10 分ぐらいで歩けます。4 時までに戻らなければ、という心配はそれほどする必要がないので、気分よくフラットトップ山登頂後の軽い散歩を楽しむことができます。

ピートの携帯電話番号：907-250-1170

ダウンタウンのバイクレンタルショップの電話番号：907-279-3334